



つながる

なかつがわ図書館

としょかん

No.23

春号 (2013.4)

特集

新春イベント 「本の福袋」登場！

はなやぐ図書館

「植物を細かく見るのが感動です。」

以前、図書館内にも展示した、
串田鎮子さんの植物画。



アイらぶ図書館

ふしぎ発見なかつがわ⑥『おんぽいの湯の「おんぽい」って何?』

第2回はがきコンクール開催

岐阜県読書感想文コンクール優秀賞受賞！

Heloniopsis orientalis

May, 15 '10

新春イベント

本の福袋

登場!



今年、1月5日、「新春イベント」として、『本の福袋』を企画しました。

この福袋は、スタッフ全員が、それぞれテーマを決めて選んだ約3冊の本を紹介するものです。

中身が分からないように、英字新聞のバックに入れ、袋に貼付けられたテーマを手がかりに借りていただきました。

はじめは、みなさんチラチラ見て気になるようでした。声をかけておすすめすると、ほとんどの方が借りてくださり、1日で27袋すべて貸出しされました。

アンケートにもたくさんのご感想をいただきました。ありがとうございます！

また来年登場したときには、ぜひ借りてみてください。



”ちょっぴり変、だけど、おもしろい本”というタイトルにそそられました。司書さんたちも楽しんでいる感じがいいですね。大好きなアラマタさんの本が入っていて同じ感性の人？と、うれしくなりました。あとの2冊は、たぶん借りない本だったけど、とても”おもしろい本”で楽しませてもらえました。

(50代主婦)

毛糸のボンボンがかわいくて、新聞のかばんもオシャレで、プレゼントをもらったみたいで、嬉しかったです。本も普段は見ない絵本も入っていて、ワクワクして読みました。

(50代パート)

ワクワクした。袋やおまけが、かわいかった。(10代高校生)

読んだことの無い作者ばかりで、新しいジャンルが開けた(知った)。(80代男性)

アンケートより

自分の感性以外で本が選ばれていて新鮮でした。あと、袋を開けるワクワク感が思っていた以上にありました。そして本当に2度読みかえしてしまう本でした。面白かった！

(40代主婦)

気になる福袋の中身を見せちゃいます♪

4月の館内展示にて、福袋の中身を公開します。スタッフがワクワクしながら選んだ、よりすぐりの本たちです。気になる本があったら、ぜひ手にとって見てください。貸出しもできます。

こんな福袋がありました♪

ちょっぴり変、だけど、おもしろい本

お家に行ながら世界旅行

2度読みたくなるミステリー

などなど・・・

I ♥ 図書館

「アイラブ図書館」では、図書館や読書活動に関するたくさんの「愛」をペンリレーで掲載していきます。

↓
池田輝史さん



行政書士
橋本あみる【川上】

↓
次はあなた…?

私と図書館

私の地域には「かたらいの里」という図書館があります。小学校の時は土曜日の午後、習字教室の帰りに友達と一緒に寄っては本を借りました。中学生、高校になると夏休みの宿題や定期試験の勉強、受験勉強のために利用していました。図書館には程良い緊張感があります。全然知らない人ですが、勉強している人達の姿に励まされ、私も頑張ろうという気持ちになりました。

そんな雰囲気が好きで、大学進学で地

元を離れても、勉強する時は図書館に行きました。

結婚して地元に戻り、子どもを産んだ今は、子どもと一緒にまた「かたらいの里」に通っています。

もうあの頃の緊張感を感じませんが、「今日はどんな本を借りようかな」とワクワクしながら利用しています。

成長に応じた利用が出来る図書館が身近にあるっていいですね。

館長、川上かたらいの里について語る。

川上かたらいの里は、お風呂やプール、テニスコートなどもあり、地域の人たちが集まる場所として親しまれています。中では、各種サークル活動やプール教室なども。また、隣接した



公民館には図書室があり、絵本が充実しています。お風呂のあとなどにご家族そろってぜひ一度、遊びに来てください。

ふしぎ発見なかつがわ⑥ 『おんぼいの湯の「おんぼい」って何?』

調査隊員 募集中

次回の『ふしぎ発見なかつがわ』は……
「和菓子のカラスミは何の形?」(250文字程度)
調査結果をどんどんご投稿ください!

調査隊員 中洞 政巳さん

付知峡倉屋温泉「おんぼいの湯」
付知の大自然に囲まれながら
身体が芯まで温まることができます
ところで「おんぼい」とはどういう意味でしょう?



「おんぼい」は伐採した丸太を複数の人が「鳶」という道具を使って移動させるとき、気合を揃えるための掛け声「おんぼいせー」からと言われ、付知町の民謡「おんぼい節」で知られるところで、木どころ裏木曾ならではの命名と言えるでしょう。

人里離れた山仕事であれば「おんぼいせー! 嫁の尻でスツとこいせー」などと、ときには面白おかしく囃されたと言われます。

【参考資料】

正確な記憶がありませんが、産経新聞社「みんなう文化」誌ではなかったかと思えます。

参考資料

・『中津川辞典』

中津川商工会議所編集／発行

・『先人から伝えてきた付知の文化財』

付知町文化財保護審議会編集

／付知町教育委員会発行

・『つげち岐阜県付知町制100周年記念誌』

岐阜県付知町編集・発行

おたよりありがとうございます。付知町は古くより、幕府御用材や伊勢神宮御神木搬出の地です。伐採した大木を動かす時のこの「おんぼーい、おんぼーい」という掛け声は「おんぼい節」として唄い踊り継がれ、また、付知に湧き出る温泉「おんぼいの湯」として知られることとなりました。

こちらの温泉は100%天然掛け流し温泉です。ぜひ一度お試しください。

第2回「はがきコンクール」

受賞作品
決定

第2回「はがきコンクール」が開催され、1,255 通もの力作が市内全域から寄せられました。

2月16日(日)には授賞式が行われ、77名が各賞を受賞。小・中学生には子ども金メダルも授与されました。

作品は中央公民館ホールや商店街でも展示されました。



一般の部

市長賞受賞 吉村穂津美さん



はがきコンクールに応募したきっかけは、図書館でチラシを目にしたことでした。

何を書くのかなあとと思い、『チロヌップのきつね』という本を選び、この小さなはがきに亡き父との思い出を書かせていただきました。

このはがきコンクールに参加して、59歳でペンを持つのも、学生さんのように慣れているわけではないですけど、知恵も湧き、応募するという勇氣もいただきました。

第3回はがきコンクールにも、ぜひ応募したいと思っております。ありがとうございます。



岐阜県読書感想文コンクール 優秀賞受賞

実は優秀賞は3回目なんです。最初が、絵本の『14ひきのねずみ』シリーズで、次が『永遠のゼロ』でした。



受賞された
原 節子さん

今回の『万葉集』は20巻もあって、感想文にはできないと思われるかもしれないですね。私は、「万葉集を読む会」で長らく読んできました。古典ものは一人では読めないから、グループで読むのはすごくいいと思います。分かち合える楽しみもありますね。解釈してくださる先生がいらっしゃれば、高校生でも原文で読めると思います。みなさんにも読んでほしいという思いで書きしました。受賞できて、うれしかったです。

←原さんお気に入りの歌はこれ！←
家にあれば筈に盛る飯を草枕
旅にしあれば椎の葉に盛る
『万葉集』へ一四二〇有間皇子

おたより募集！

名前(ペンネーム)、年齢、住所を
忘れずに書いてください
次号のしめきりは、5月末です

ふしぎ発見なかつがわ

今回の『謎』は……

「和菓子のカラスミは何の形？」

(200文字程度)

調べた結果を、はがき等にかいて
ご投稿ください。

※おたよりの最後に使った資料の名前
をかいてください。

団体・サークル記事募集

詩・俳句・小説など、サークルの
作品や、メンバーの募集、活動・
イベントの紹介を図書館だより
に載せませんか？
記事は、400文字程度です。お気軽
にご相談ください。

(担当：小原・青木)

図書館だより
No.23 春号

発行 中津川市立図書館
編集 図書館だより編集委員会

(図書館スタッフ、図書館へらら)

〒508-0041 中津川市本町2-3-25
☎(0573)66-1308 FAX(0573)66-6256
http://nlib.jp/